平成１９年　５月　２３日
国土交通省都市・地域整備局
下水道部下水道事業課

下水管路の損傷状況に関する点検等調査(第３回)の結果について

これまでの下水道整備により、下水管路の延長は全国で約 38 万 km(平成 16 年度末)に達しており、更新時期を迎える管路は今後更に増加します。下水管路の老朽化、道路交通量の増加等に伴い、下水管路に起因する道路陥没は年々増加しており、平成 17 年度は全国で約 6,600 箇所の道路陥没が発生しています。道路陥没は、人身事故や道路交通障害などを引き起こし、社会的に重大な影響を与えかねません。そのため、安全確保の観点から、下水管路の定期的な点検・調査、さらには計画的な改築・修繕といった、下水管路の適正な維持管理が必要となります。

このため、国土交通省として下水道事業主体である地方公共団体に対して、その実施を要請しております。

平成 18 年 9 月には、特に重要路線(※)下に布設してある下水管路について、布設後の経過年数等を踏まえて、施設の損傷状況を把握するために、緊急的に点検を実施し、その結果を踏まえて早急に対策を実施するよう、地方公共団体に要請したところです。

この度、地方公共団体から報告された、重要路線下の下水管路における第３回目の点検状況等調査結果（平成 19 年 3 月末時点）を取りまとめたので公表します。

前回報告（平成 18 年 12 月末時点）と比較すると、軌道下にある管路については、点検未実施管路延長が約 7km となり前回から約 9km 減少、緊急輸送路・避難路下にある管路については、点検未実施管路延長が約 1,080km となり前回から約 390km 減少となっており、管路の点検に関してはその取り組みの成果が現れてきています。一方で、軌道下における対策未実施の管路延長は 11.8km であり前回から 0.5km の増加、緊急輸送路・避難路下における対策未実施の管路延長は約 254km であり前回から約 24km の増加となっており、点検に基づいた対策は必ずしも十分ではない状況です。

国土交通省としては、この結果を踏まえ、点検を実施していない管路については早急な点検を求めるとともに、点検の結果、対策が必要と判定された管路については、必要な対策を早期にかつ着実に講じるよう地方公共団体に求めていきます。今後も点検及び対策結果について、定期的に報告を求め、公表していく予定です。

(※)重要路線・・・軌道、災害対策基本法及び同法に基づく地域防災計画に位置付けられた緊急輸送路(車道部)及び避難路(車道部)

問合せ先
国土交通省都市・地域整備局
下水道部下水道事業課
企画専門官　植松龍二　（内線 34212）
電話　代表 03-5253-8111
直通 03-5253-8430

集計結果の比較

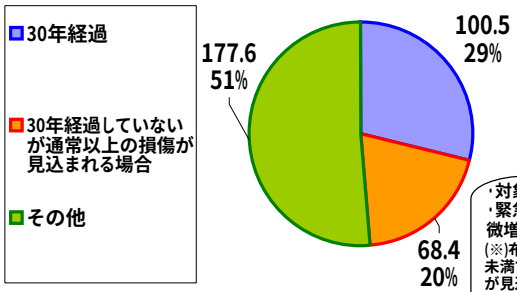
重要路線①軌道下に布設されている管路

グラフの数値は上段が延長（km）、下段が割合

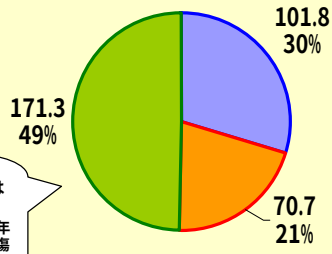
第２回報告（平成１８年１２月末時点）

第３回報告（平成１９年３月末時点）

軌道下に布設されている管路(約350km)の布設状況

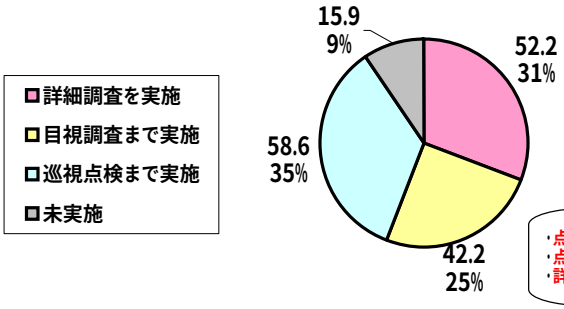


軌道下に布設されている管路(約340km)の布設状況

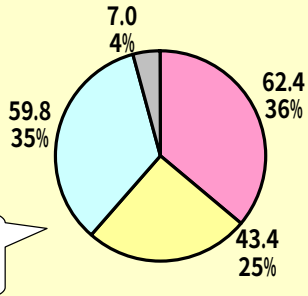


・対象延長が約3km減少
・緊急点検の必要がある管路（※）の割合は微増
（※）布設後30年を経過した管路および布設後30年未満であっても布設条件等により通常以上の損傷が見込まれる管路

緊急点検の必要のある軌道下の管路（約170km）の点検状況

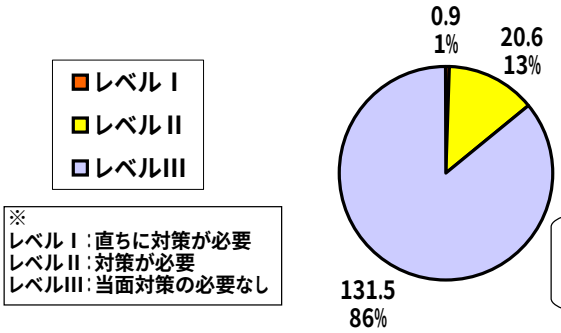


緊急点検の必要のある軌道下の管路（約170km）の点検状況



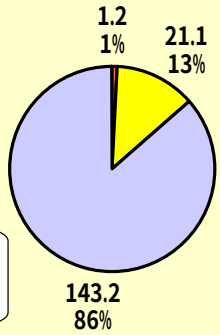
・点検実施済割合が91%から96%に増加
・点検未実施管路延長が約9km減少
・詳細調査実施管路延長が約10km増加

点検実施済の軌道下の管路の損傷状況



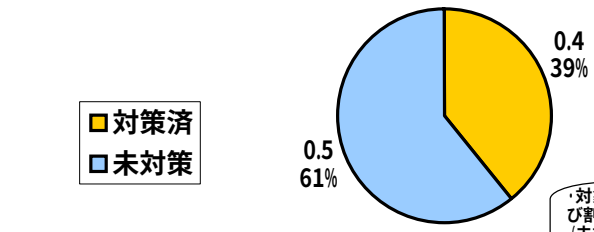
※
レベルⅠ：直ちに対策が必要
レベルⅡ：対策が必要
レベルⅢ：当面対策の必要なし

点検実施済の軌道下の管路の損傷状況

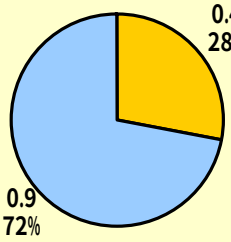


・レベルⅠ（直ちに対策が必要）と判定された管路は微増
・レベルⅡ（対策が必要）と判定された管路は微増
・レベルⅢ（当面対策の必要なし）と判定された管路は約11.7km増加

点検結果がレベルⅠの軌道下の管路の対策状況

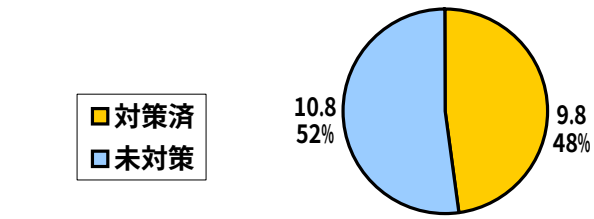


点検結果がレベルⅠの軌道下の管路の対策状況

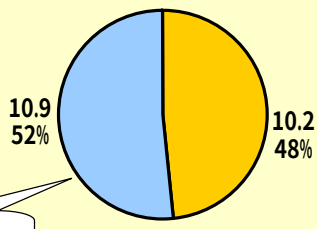


・対象延長が増加しており、未対策の延長および割合が増加
（未対策管路については、当該公共団体において早急に対策を実施する予定）

点検結果がレベルⅡの軌道下の管路の対策状況



点検結果がレベルⅡの軌道下の管路の対策状況



・対策済の延長が微増
・未対策延長はほぼ同一

［四捨五入により合計が合わないことがある］

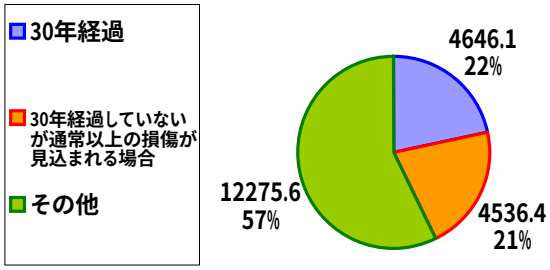
集計結果の比較

重要路線②緊急輸送路・避難路下（車道部）に布設されている管路

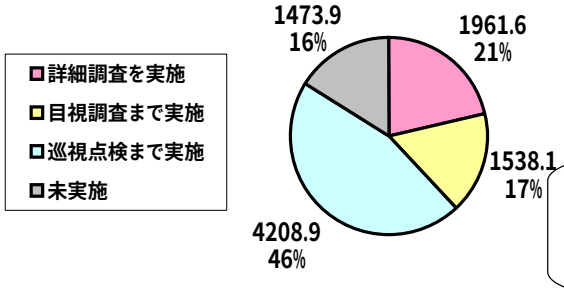
グラフの数値は上段が延長（km）、下段が割合

第２回報告（平成１８年１２月末時点）

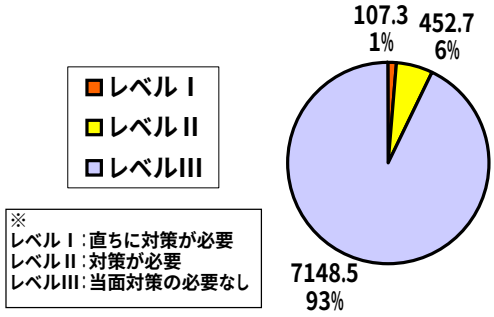
緊急輸送路・避難路下（車道部）に布設されている管路(約21,500km)の布設状況



緊急点検の必要のある緊急輸送路・避難路下（車道部）の管路(約9,200km)の点検状況

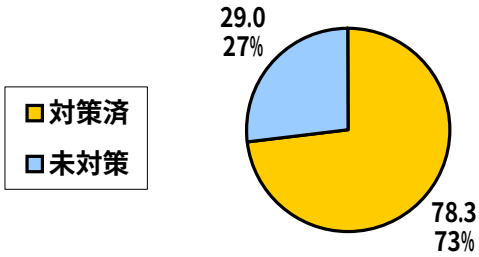


点検実施済の緊急輸送路・避難路下（車道部）の管路の損傷状況

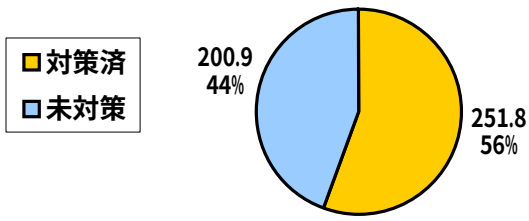


※
レベルⅠ：直ちに対策が必要
レベルⅡ：対策が必要
レベルⅢ：当面対策の必要なし

点検結果が**レベルⅠ**の緊急輸送路・避難路下（車道部）の管路の対策状況

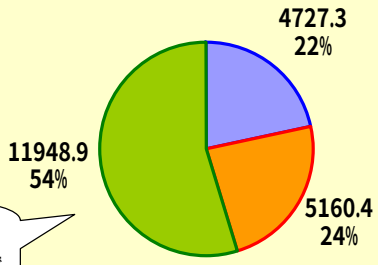


点検結果が**レベルⅡ**の緊急輸送路・避難路下（車道部）の管路の対策状況



第３回報告（平成１９年３月末時点）

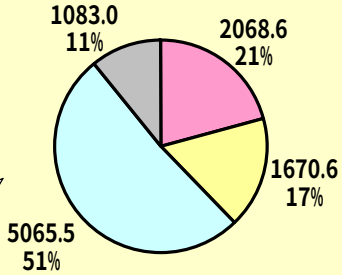
緊急輸送路・避難路下（車道部）に布設されている管路(約21,800km)の布設状況



・対象延長が約380km増加
・緊急点検の必要がある管路(※)の割合は微増

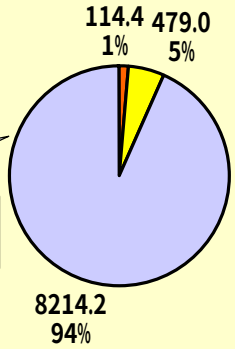
(※)布設後30年を経過した管路および布設後30年未満であっても布設条件等により通常以上の損傷が見込まれる管路

緊急点検の必要のある緊急輸送路・避難路下（車道部）の管路(約9,900km)の点検状況



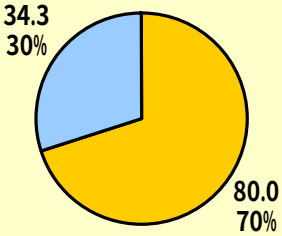
・対象延長が約700km増加
・点検実施割合は８４%から８９%に増加
・点検未実施管路延長が約390km減少
・各調査とも増加しているが「巡視点検まで実施」の増加が顕著

点検実施済の緊急輸送路・避難路下（車道部）の管路の損傷状況



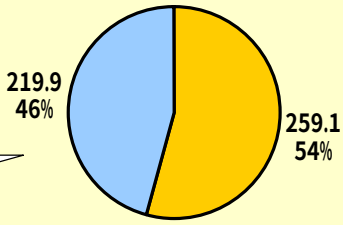
・レベルⅠ（直ちに対策が必要）と判定された管路は約7km増加
・レベルⅡ（対策が必要）と判定された管路延長は約26km増加
・レベルⅢ（当面対策の必要なし）と判定された管路は約1060km増加

点検結果が**レベルⅠ**の緊急輸送路・避難路下（車道部）の管路の対策状況



・対策済延長が約1.7km増加
・対策済割合が７３から７０%に減少
（未対策管路については、当該公共団体において早急に対策を実施する予定）

点検結果が**レベルⅡ**の緊急輸送路・避難路下（車道部）の管路の対策状況



・対策済の延長が増加

［四捨五入により合計が合わないことがある］

緊急点検･対策実施状況調査（軌道下）

2007.3末

都道府県番号	都道府県名	軌道下	緊急的に点検の必要がある管路		緊急的に点検の必要がある管路の点検状況				点検実施済管路の損傷状況及び対策状況				
			30年経過	通常以上の損傷が見込まれる場合	詳細調査を実施	目視調査まで実施	巡視点検まで実施	未実施	レベルⅠ※	対策済	レベルⅡ※	対策済	レベルⅢ※
1	北海道	13.2	3.8	9.4	1.9	5.0	6.1	0.1	0.0	0.0	0.5	0.5	12.5
2	青森県	1.5	0.3	1.2	0.0	0.1	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5
3	岩手県	1.0	0.6	0.4	0.0	0.1	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0
4	宮城県	7.7	5.5	0.9	1.3	4.3	0.8	0.0	0.1	0.1	0.3	0.2	6.1
5	秋田県	3.2	0.6	2.5	0.0	0.9	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1
6	山形県	2.7	0.7	1.6	1.4	0.3	0.5	0.1	0.2	0.0	0.6	0.0	1.3
7	福島県	1.9	0.2	1.4	0.0	0.0	1.6	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	1.5
8	茨城県	6.8	1.0	0.9	1.1	0.0	0.5	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6
9	栃木県	2.9	0.5	0.7	0.1	0.1	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2
10	群馬県	3.2	2.4	0.4	0.4	0.0	2.3	0.1	0.0	0.0	0.2	0.2	2.5
11	埼玉県	17.7	2.7	8.5	6.5	3.3	1.2	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	11.0
12	千葉県	17.0	2.2	1.3	1.4	1.0	0.5	0.6	0.1	0.1	0.3	0.3	2.5
13	東京都	28.7	8.0	0.7	2.8	3.4	2.5	0.0	0.2	0.2	0.5	0.5	8.0
14	神奈川県	16.8	6.7	3.0	3.2	0.3	2.7	3.5	0.1	0.0	0.2	0.0	5.8
15	新潟県	4.4	0.5	0.9	0.6	0.2	0.6	0.0	0.0	0.0	0.5	0.2	0.9
16	富山県	3.8	3.7	0.1	0.4	3.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7
17	石川県	1.9	0.1	1.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0
18	福井県	5.1	0.4	1.1	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4
19	山梨県	0.7	0.1	0.4	0.0	0.4	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5
20	長野県	10.2	0.9	1.9	1.1	0.9	0.8	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1	2.6
21	岐阜県	4.8	0.9	1.8	0.2	0.9	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7
22	静岡県	18.2	2.1	0.3	1.4	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	2.4
23	愛知県	30.2	2.9	4.3	1.3	0.3	5.4	0.2	0.2	0.0	0.3	0.0	6.4
24	三重県	2.1	0.7	0.1	0.0	0.1	0.7	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.7
25	滋賀県	5.8	0.4	2.2	0.5	1.7	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4
26	京都府	12.1	1.3	6.1	0.1	6.9	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.4
27	大阪府	25.4	13.8	0.5	2.6	0.2	11.5	0.0	0.2	0.0	0.9	0.1	13.2
28	兵庫県	38.3	18.2	2.3	12.1	5.7	2.4	0.3	0.0	0.0	5.7	1.0	14.5
29	奈良県	8.6	0.5	0.5	0.0	0.6	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9
30	和歌山県	10.3	10.3	0.0	10.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	7.2	0.3
31	鳥取県	1.6	0.0	0.3	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
32	島根県	0.5	0.0	0.5	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5
33	岡山県	2.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
34	広島県	8.5	0.9	7.6	7.9	0.1	0.4	0.1	0.1	0.0	0.2	0.0	8.1
35	山口県	5.8	0.9	1.2	0.4	1.1	0.6	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	1.9
36	徳島県	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
37	香川県	0.4	0.3	0.1	0.0	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4
38	愛媛県	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
39	高知県	2.9	0.7	0.0	0.0	0.0	0.3	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
40	福岡県	10.2	3.7	3.3	3.5	0.2	2.5	0.8	0.0	0.0	0.3	0.0	5.9
41	佐賀県	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
42	長崎県	1.0	0.2	0.8	0.0	0.1	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0
43	熊本県	0.5	0.5	0.0	0.2	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5
44	大分県	2.6	2.0	0.2	0.0	0.8	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2
45	宮崎県	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
46	鹿児島県	1.2	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
47	沖縄県	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計		343.9	101.8	70.7	62.4	43.4	59.8	7.0	1.2	0.4	21.1	10.2	143.2

※　レベルⅠ：直ちに対策が必要
　　レベルⅡ：対策が必要
　　レベルⅢ：当面対策の必要なし

［四捨五入により合計が合わないことがある］

緊急点検・対策実施状況調査（緊急輸送路下・避難路下）

2007.3末

都道府県番号	都道府県名	緊急輸送路下・避難路下（車道部）											
			緊急的に点検の必要がある管路										
			30年経過	通常以上の損傷が見込まれる場合	緊急的に点検の必要がある管路の点検状況								
					詳細調査を実施	目視調査まで実施	巡視点検まで実施	未実施	点検実施済管路の損傷状況及び対策状況				
									レベルⅠ※		レベルⅡ※		レベルⅢ※
										対策済		対策済	
1	北海道	1244.3	387.4	851.2	85.9	548.0	550.5	54.3	5.3	5.0	8.6	5.2	1170.4
2	青森県	21.6	7.5	14.1	0.0	0.0	21.6	0.0	0.0	0.0	0.5	0.2	21.1
3	岩手県	41.6	8.4	33.2	0.0	0.0	41.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	41.6
4	宮城県	774.0	136.8	186.1	72.5	82.0	168.3	0.0	1.4	0.4	33.3	12.9	288.1
5	秋田県	341.6	32.4	309.1	2.9	16.9	321.7	0.1	0.2	0.2	5.0	1.1	336.3
6	山形県	263.3	70.7	131.7	10.3	24.2	167.9	0.1	0.3	0.0	2.2	0.3	199.9
7	福島県	179.7	25.4	91.1	15.6	6.0	84.6	10.3	0.0	0.0	10.5	4.9	95.7
8	茨城県	857.0	97.9	223.2	38.5	62.8	184.8	35.0	0.3	0.3	8.4	2.5	277.4
9	栃木県	157.9	20.3	44.3	2.3	4.5	57.7	0.0	0.5	0.5	1.7	1.5	62.4
10	群馬県	114.5	74.5	3.1	11.6	0.4	65.0	0.6	0.0	0.0	8.8	3.7	68.3
11	埼玉県	1397.7	277.7	485.2	91.8	14.8	220.6	435.7	0.8	0.1	26.0	14.4	300.4
12	千葉県	648.2	71.3	48.4	21.3	10.2	82.8	5.4	0.7	0.6	2.6	0.1	110.9
13	東京都	2071.3	960.6	48.8	692.0	81.4	236.0	0.1	45.1	44.0	139.9	137.9	827.3
14	神奈川県	2479.8	419.7	391.0	96.4	124.5	367.8	221.9	2.9	2.9	12.1	5.2	573.7
15	新潟県	373.0	23.5	63.7	6.5	2.5	77.0	1.2	2.3	2.1	27.3	10.3	56.4
16	富山県	33.7	12.3	21.4	8.9	5.4	18.9	0.5	0.9	0.9	0.7	0.7	31.6
17	石川県	247.3	21.3	98.6	22.9	17.4	76.0	3.7	0.0	0.0	1.0	0.8	115.3
18	福井県	183.1	1.0	40.2	0.9	0.0	40.3	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	40.3
19	山梨県	184.1	15.6	124.4	23.0	14.7	99.9	2.5	0.0	0.0	3.1	0.4	134.5
20	長野県	984.6	42.5	115.8	47.1	27.7	81.5	1.9	1.3	0.7	9.7	6.0	145.4
21	岐阜県	408.4	73.4	104.0	32.3	0.9	144.2	0.0	0.9	0.9	2.2	1.8	174.2
22	静岡県	721.8	72.9	103.5	84.6	9.2	68.9	13.7	1.7	1.7	1.9	0.9	159.1
23	愛知県	1579.6	286.2	209.4	100.5	46.0	334.1	14.9	3.4	0.0	17.0	0.4	460.3
24	三重県	122.7	27.1	12.7	6.4	0.6	32.8	0.0	0.0	0.0	1.0	1.0	38.8
25	滋賀県	421.3	7.3	74.3	11.4	30.0	35.5	4.7	0.0	0.0	0.5	0.0	76.4
26	京都府	398.5	75.5	77.6	18.6	18.9	68.8	46.8	2.3	2.3	0.1	0.0	103.9
27	大阪府	912.4	596.4	42.2	119.0	17.0	502.5	0.1	16.2	0.2	29.5	3.6	592.9
28	兵庫県	1277.9	187.2	296.9	112.4	85.6	272.8	13.3	2.2	1.8	54.5	18.6	414.2
29	奈良県	584.9	52.0	6.7	1.9	11.2	28.0	17.6	2.1	0.1	0.5	0.5	38.5
30	和歌山県	21.7	21.7	0.0	0.0	0.0	21.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21.7
31	鳥取県	296.6	16.6	7.1	19.8	1.2	2.7	0.0	4.1	3.5	4.4	0.0	15.2
32	島根県	119.4	0.0	119.4	4.2	48.9	66.3	0.0	3.5	3.3	0.1	0.0	115.8
33	岡山県	344.9	53.7	2.1	3.0	36.9	15.8	0.1	0.8	0.8	0.1	0.0	54.8
34	広島県	156.9	84.7	22.3	38.1	1.0	14.8	53.1	2.0	1.3	1.7	0.8	50.2
35	山口県	353.4	28.8	71.3	36.9	41.1	22.1	0.0	0.0	0.0	3.9	0.0	96.2
36	徳島県	12.9	7.5	0.0	0.0	0.0	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.5
37	香川県	43.3	14.4	28.9	1.0	0.9	41.4	0.0	1.3	1.3	0.4	0.1	41.6
38	愛媛県	12.6	7.7	4.9	3.8	1.0	7.8	0.0	0.0	0.0	3.8	0.0	8.8
39	高知県	21.2	3.4	0.0	0.0	0.0	1.6	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6
40	福岡県	1161.6	306.5	524.4	182.0	249.5	302.9	96.5	10.3	3.8	31.6	19.9	692.5
41	佐賀県	9.4	9.4	0.0	0.6	0.0	6.3	2.5	0.0	0.0	0.6	0.6	6.3
42	長崎県	60.3	8.5	51.8	0.0	13.4	46.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.3
43	熊本県	18.6	18.6	0.0	0.0	1.0	3.7	13.9	0.0	0.0	0.0	0.0	4.7
44	大分県	31.4	9.7	21.7	1.0	0.0	20.4	10.0	0.0	0.0	0.2	0.0	21.2
45	宮崎県	21.3	21.3	0.0	2.0	0.0	19.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21.3
46	鹿児島県	40.2	1.9	25.5	13.2	8.1	2.0	4.1	0.0	0.0	5.1	2.2	18.2
47	沖縄県	85.0	28.1	29.2	25.5	4.7	10.4	16.7	1.6	1.4	17.7	0.6	21.3
合計		21836.6	4727.3	5160.4	2068.6	1670.6	5065.5	1083.0	114.4	80.0	479.0	259.1	8214.2

※　レベルⅠ：直ちに対策が必要
　　レベルⅡ：対策が必要
　　レベルⅢ：当面対策の必要なし

［四捨五入により合計が合わないことがある］